

# 平成18年度神戸市外郭団体経営 評価委員 活動報告書(イメージ)

## (総論)

- 1 平成14年から17年度にかけての経営状況の変化  
(団体全体の経常利益、収益、費用、累損の動きを概括)
- 2 助言提案に対する検証の視点
  - (1)経営の自主性や自律性を高め、責任を明確化  
(中期経営計画策定、経営者の報酬の業績連動、固有職員育成、民間人材の登用)
  - (2)人事・給与制度の見直しによる組織の活性化  
(団体独自の人事・給与制度の開発、成果主義の導入等)
  - (3)経営の効率化や経費の節減  
(コスト管理の徹底、定期的な決算報告、業務の標準化等)
  - (4)その他の経営改善  
(指定管理背者制度への対応、顧客志向の改善、事業採算性の明確な認識と不採算事業の集中的経営改善の実施等)

## (各論)

- 3 個別団体ごとの取り組みと効果  
(団体ごとの取り組み状況と実行状況の検証に向けて)